



# 学校便り 「志々伎の風」

No.12

平成29年 9月25日  
文責  
平戸市立志々伎小学校  
校長 村田 俊郎

## 目指す児童像

「自然に親しむ優しい子ども」 「自分で学び考える子ども」  
「気力・体力を高める子ども」 「将来の夢をめざす子ども」

## 【夏休み作品展】

42日間の長い夏休みに子どもたち、そして、保護者の方、教職員のがんばりが詰まった作品を、9月5日から7日まで学校の体育館で作品展を実施しました。その後は、ふれあい会館に展示させていただきました。



今年度は、自由研究でのがんばりが、目立ちました。調べようと思った動機・予想・実験・まとめと筋道を立てて行ったものも多くありました。これからの時代、自分から進んで情報などを収集し、活用する力が求められています。自由研究は、そのような力をはぐくむのに、適した学習です。

## 【親子で読書・みんなで読書】

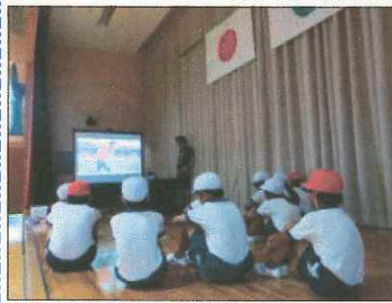
クラス対抗の大なわとびをすることになり、体育の時間、練習が始まりました。ところが、なわに入るタイミングが全然つかめません。「何してんだよ！早く入れよ！」と友だちの声がひびきます。体中がかたまって、パニックのまま、ぼくは大なわにとびこんでいきます。



苦手なことに取り組みむことの大切さを実感できる一冊です。

友達と励まし合い、弱気な心に打ち勝って、自己ベストを達成してほしいと思います。

## 【小陸競練習開始！】



10月5日（木）にライフカントリーで行われる小学校陸上競技大会に向けての練習が、9月8日から始まりました。

早く走ったり遠く

まで投げるためには、フォームや股関節の柔軟性などが大切であること学び、練習を始めました。

友達と励まし合い、弱気な心に打ち勝って、自己ベストを達成してほしいと思います。



## 【修学旅行】

9月14・15日に、志々伎小・中津良小・堤小の三校合同で長崎市に修学旅行に行きました。三校混合の班で、事前学習をし計画を立てて修学旅行に臨みました。

1日目午後の市内自主研修では、計画通り各施設などを回れた班もあれば、乗る路面電車を間違えて、苦労した班もあったようです。しかし、どの班もそれなりに協力し合って、行動することができたようです。

先週から、給食時間の放送で一人ずつ感想を発表しています。その内容からも、充実した二日間を過ごしたことがよくわかりました。

